

午前8時 バスと横断歩道の女性と男児に衝突 バスの信号無視か？ 女性は意識不明

2015年2月4日(水) 12時53分

東京都で4日午前8時ごろ、路線バスと横断歩道を渡ろうとした親子とみられる40代の女性と、1歳くらいの子が乗った自転車が衝突し、女性が意識不明の重体となっている。警視庁は、バスの運転手の男を過失運転致傷の現行犯で逮捕するとともに、横断歩道の信号がどうだったかなど、事故当時の状況をくわしく調べている。バス会社によると、ドライブレコーダーでバスの信号無視が確認されたという。

- ・正面衝突は、12～14時に多い (ハンドルやブレーキなどの操作ミスが原因)
- ・人対車両は、16～20時に多い (前方不注意が原因)

◆スリップ事故防止のポイント◆

- 対向車とすれ違うときや、カーブの手前では、早めにスピードダウン！
- 直前での強いブレーキは、スリップの危険！
- 車間距離は長めにとって、運転に余裕を！
- 無理な追越しは、絶対にしない！

荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意！
夕方からの積卸作業時は、ヘルメット・ライトを使用すること

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩！

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

自宅を出る前、会社を出る前、後方確認・周囲の確認

赤信号交差点、停止寸前の車両に追突事故注意

大型トラックが追突 乗用車の男性死亡

2015年02月04日

4日午前6時半頃、福岡県の九州自動車道で、乗用車に大型トラックが追突、乗用車を運転していた男性が頭の骨を折るなどして死亡した。県警高速隊によると、現場は片側2車線で緩やかな左カーブ。

出勤中、酒気帯び運転容疑で男逮捕

2015年02月04日 10時00分

佐賀署は3日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、会社員の男性容疑者(47)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は、同日午前6時45分ごろ、佐賀県の市道で、酒気を帯びた状態で乗用車を運転した疑い。歩道の街路樹にぶつかる事故を起こし、署員が調べたところ、呼気1リットル中0・75ミリグラムのアルコールが検出された。出勤中だったという。

免許失効のまま、バス運転

2015年2月3日(火) 1時54分

都営バスの乗務員が3週間以上にわたり免許が失効していることに気づかないまま、無免許状態でバスを運転していたことがわかりました。免許失効のまま都営バスを運転していたのは、運転歴23年の男性乗務員(50)です。この乗務員は、3週間以上前の先月8日から運転免許証の有効期限が切れていましたが、2日まで気づかずに無免許状態で都営バスを運転していたということです。この乗務員は、「免許の有効期限を1年後と勘違いしていた。うっかりしていて気づかなかつた」と話しているということで、東京都交通局は今後、全ての乗務員の免許証を確認し、再発防止に努めるとしています。